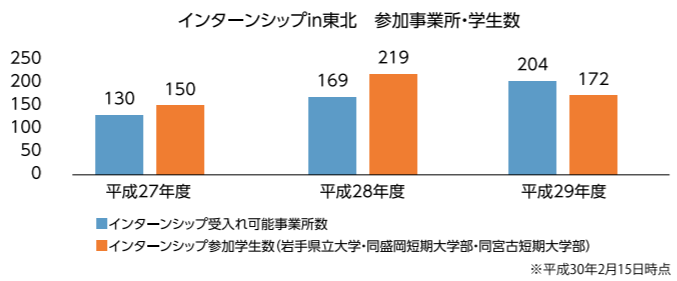


# インターンシップin東北



「インターンシップin東北」は岩手県立大学が幹事校となり発足した大学連携インターンシップ推進基盤である「東北インターンシップ推進コミュニティ」が運営するインターンシップポータルサイトです。Webサイトから岩手県内のインターンシップ受入れ企業情報やプログラムの検索、参加の申し込みができるシステムで、岩手県立大学では毎夏約150名～200名程度の学生がこのサイトを通じてインターンシップに参加し、県内企業における仕事の魅力を体感しています。



## 地域志向型インターンシップ

一定期間地域に滞在しながらの職場体験に加え、地元住民との交流や魅力スポット巡りなど、地域を丸ごと理解するプログラムも盛り込まれたインターンシップで、「地域で働きそこに暮らす事」を体験します。岩手県立大学では各地域のインターンシッププログラム作成協力や学生参加の促進イベント、ポータルサイト「インターンシップin東北」による学生マッチング等、全面的に支援しています。岩泉町、葛巻町、二戸市、西和賀町等で実施されています。

Pick Up



# ふるさとといわて 創造プロジェクト

産学官と地域で「つなぐ」  
人材の育成と定着

# COC+

Center Of Community +

文部科学省「地(知)の拠点大学による  
地方創生推進事業(COC+)」

その先をつくる大学。  
2018 20th 岩手県立大学  
Iwate Prefectural University

文部科学省  
地(知)の拠点

## いわてで取組む「COC+」 産学官と地域で「つなぐ」いわて創造人材の育成と定着 ふるさとといわて創造プロジェクト

岩手大学と岩手県立大学が連携し、岩手県内外の大学・短期大学・高等専門学校や地方公共団体、企業等と協力しながら、地域が求める人材(いわて創造人材)の輩出と地域産業の活性化・地方への人口集積等の推進を目的として策定したプロジェクトです。事業推進組織として「ふるさとといわて創造協議会」を設置し、岩手県全体のステークホルダーのニーズを受け止めながら、事業全体の計画を策定し実施しています。

### 「地(知)の拠点大学による 地方創生推進事業(COC+)」とは

大学が地方公共団体や企業等と協働して学生にとって魅力ある就職先を創出・開拓するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を断行する大学の取組みを支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とする、文部科学省の補助事業です。



### 人材の輩出と地域産業の 活性化・地方への人口集積

- 目標
- ①地元就職率10%増(45%→55%) (155人増)
  - ②雇用創出数16人以上(①の10%)
  - ③事業協働機関満足度100%



# いわて創造教育プログラム

岩手県立大学は「地(知)の拠点大学(COC大学)」に認定され、「地域が求める人材」として右の4つの能力を養成する地域志向教育を展開し、「いわて創造人材」の育成を推進しています。

## 「地(知)の拠点大学(COC大学)」とは

地域社会と連携し全学的に地域を志向した教育・研究・社会貢献を進めることにより、地域再生・活性化を担う拠点(地域コミュニティの中核的存在:Center of Community)として、文部科学省から認定された大学です。

いわてを知り、理解する力  
(情報収集力、理解力)

いわてを説明する力  
(発信力)

いわてをつなぐ力  
(コミュニケーション力、組織力、実践力)

いわての未来を創造する力  
(課題解決力、企画力、行動力、創造力)

いわて創造人材の育成

## 【課外】地域創造IPU-Eプロジェクト

学生が自主的に取り組む地域活動プロジェクトに対し、経費助成とアドバイザーにより支援することで、学生の自発性・実践力を醸成します。



正課学修との相乗効果

【副専攻】いわて創造教育プログラム

## 「いわて創造人材」

### キャップストーン科目

これまでの学修成果を「いわて」の視点で一本の軸に統合化します。

### 地域志向専門教育科目群

主専攻の専門分野を背景に、地域への視野を広げ、相対化します。

### 地域志向基盤教育科目群

岩手の産業・自然・文化・歴史・課題等を学び、触れ、また、自己のキャリアを考察します。

### コア科目(全学生必修)

地域や大学の特色を知り、自身と岩手との関わりを考えます。

【主専攻】学士課程プログラム

看護学部

社会福祉学部

ソフトウェア情報学部

総合政策学部

## 課外「地域創造IPU-Eプロジェクト」平成28年度採択事業

プロジェクト名称	プロジェクト概要
Rootersプロジェクト	希望郷いわて国体の観戦者サポートアプリ「Rooters」の開発・公開
しまもぐプロジェクト	被災地支援として、しまもぐボールペンに次ぐ新商品「しまりん蛍光ペン」の開発・販売
離れ家プロジェクト	花巻市の地域活性化を目的とした若者たちの居場所づくり
高齢福祉施設・児童福祉施設音楽ボランティア	福祉施設へ訪問して高齢者や子どもたちと交流、手洗い指導の歌「びかびか手洗い」の普及活動
学内バリアフリーマップ作成プロジェクト	バリアフリーマップ作成方法を一から学び、県大版バリアフリーマップを作成
住田町若者会議プロジェクト	「いわて創造学習」での学びを活かした住田町の住民との交流
Discover IWATEプロジェクト	留学生と一緒に岩手の魅力を探る、国際交流×地域をテーマとしたイベントを開催
UMOREプロジェクト	岩手発信・大学生向けファッション雑誌の刊行

いわて創造教育プログラム修了者に「いわて創造人材」称号・認定証を授与  
地域が求める4つの力を身につけた証明として就職活動等に活用

## キャップストーン科目「いわて創造実践演習」(H30新規開講)

- ・「キャップストーン」はピラミッドなどの建造物の頂上に置く冠石の意味。
- ・これまでの学修成果を「いわて」の視点で一本の軸に統合化し、その下で具体的に地域課題を解決していく方策を提起して行うとする演習科目。

## 地域志向専門教育科目群

各学部の専門科目のうち、地域に関連する科目として指定された科目。

### 看護学部

- ・地域看護学概論
- ・老年看護実習 ほか

### 社会福祉学部

- ・地域社会学
- ・地域福祉調査実習 ほか

### ソフトウェア情報学部

- ・起業論
- ・プロジェクト演習 ほか

### 総合政策学部

- ・地域活性化論
- ・政策課題実習 ほか

## 地域志向基盤教育科目群

全学共通の教養科目のうち、地域に関連する科目として指定された13の科目。

Pick Up

### いわて創造学習Ⅰ

- ・県内各地に1・2年次の学生が赴き、宿泊型(概ね1泊2日)のフィールドワークを通して地域について学ぶ科目。
- ・それぞれの地域の現状と課題にじかに触れ、その解決方法を考察することにより、学生の主体的・能動的な「学び」のきっかけをとすることを目的としている。
- ・コース毎に報告書をまとめ、報告会を実施。



### いわて創造学習Ⅱ

- ・「いわて創造学習Ⅰ」単位修得済の2~4年次の学生が対象で、教員の指導のもと「いわて創造学習Ⅰ」のプログラムの企画・運営を行う科目。
- ・フィールドワークの企画・運営を体験することを通じ、地域課題の発見、分析、解決するための基礎的な力を養成。
- ・プログラムをマネジメント・コーディネートするためのスキルや視点を体験的に習得する。



## コア科目「いわて創造入門」

- ・学部混成で行われる1年次必修科目。
- ・岩手県立大学の歴史や目指す方向性、教育研究、地域貢献、学生生活等を知ると同時に、東日本大震災からの岩手県の復興状況や残された課題、地方創生に向けた取組みを理解する。
- ・「いわて創造教育プログラム」の意義と役割を理解する。

